

佐久大学助産学専攻科 教育課程表

科目区分	授業科目名	時期		単位数		時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件
		前期	後期	必修	選択		講義	演習	実習	
基礎領域	助産学概論※	○		1		15	○			必修7単位
	生殖の基礎科学	○		1		15	○			
	周産期医学Ⅰ（妊娠・分娩・産褥）	○		2		30	○			
	周産期医学Ⅱ（新生児）	○		1		15	○			
	生命科学と倫理	○		1		15	○			
	家族関係発達論	○		1		15		○		
実践領域	妊娠期の診断とケア	○		1		30		○		必修26単位
	分娩期の診断とケア	○		3		90		○		
	産褥期の診断とケア	○		1		30		○		
	新生児・乳幼児期の診断とケア	○		1		30	○			
	周産期ハイリスクケア	○		1		30	○			
	ウイメンズヘルスケア※	○		1		30	○			
	健康教育方法論※	○		1		30		○		
	地域母子保健	○	○	2		30	○			
	助産管理	○	○	2		30	○			
	助産学実習Ⅰ（妊娠期～育児期・継続ケア）		○	2		90			○	
	助産学実習Ⅱ（分娩期ケア）※		○	8		360			○	
	助産学実習Ⅲ（ハイリスク母子のケア）		○	1		45			○	
	助産学実習Ⅳ（地域における母子保健活動）		○	1		45			○	
	助産学研究※	○	○	1		30		○		
関連領域	不妊症と不妊ケア		○	1		15	○			選択1単位以上
	家族・子ども保健福祉支援論		○	1		30	○			
合計				3	2	1050				34単位以上 〔必修33単位〕 〔選択1単位以上〕

※印は、受胎調節実地指導員の申請に必要な5科目である。

【履修上の注意】

1. 受胎調節実地指導員の資格取得を希望する場合は、申請要件科目（※印）を修得しなければならない。
2. 助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを履修するためには、前期に開講する必修科目全てを履修し、それらの科目の単位をすべて修得していることが必要である。科目の単位修得基準はそれぞれの科目において示す。